

令和6年度 保育現場の魅力向上支援事業 報告書

社会福祉法人つばさ福祉会 いちざきみんなの家
担当社労士 野田 小夜子

1. 園の紹介

名 称：社会福祉法人つばさ福祉会
いちざきみんなの家

所在地：福岡県福岡市南区市崎1-15-11

理事長：渡部 圭子

園 長：石井 誠

職員数：保育士 20名
その他職員 4名

園児数：96名

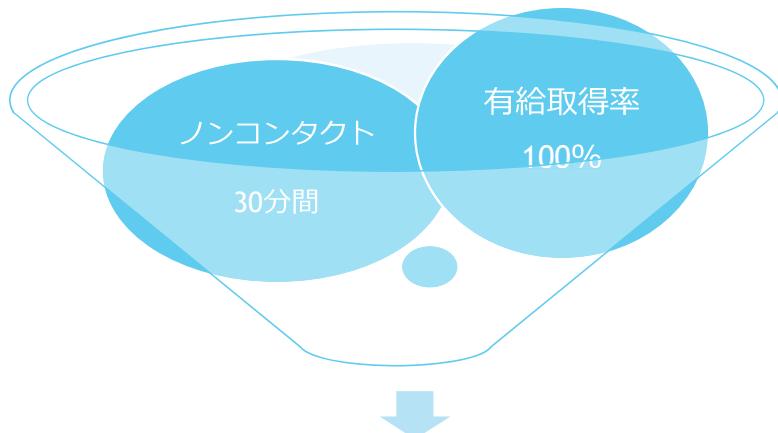
特 徴：

昭和6年10月、宮崎県西都市初の幼児施設を設立したのち、東京、福岡とフィールドを広げ、障害児保育や、児童福祉施設等の運営により社会貢献の場を広げている法人である。

本園は、令和4年2月開設。



2. 園の課題



工夫を重ねているけれど・・・みんなやりがいをもって働けてる？

「わくわく・ドキドキ・ウキウキできる園」
「魅力ある園」にする方法はあるのかな？

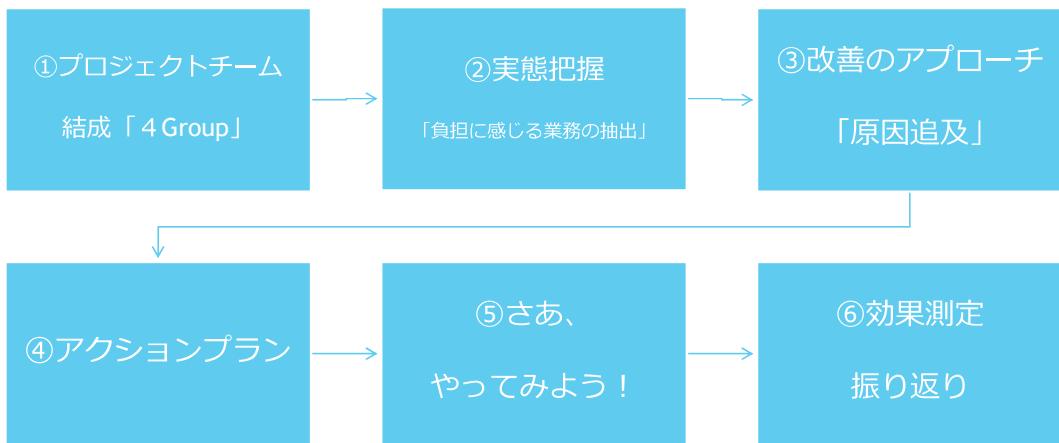
3. 業務改善に向けて

目的：ここで生涯働きたい！魅力ある職場づくり

業務改善とは

- ・今がダメではありません。現状もOK！
だけど、工夫するともっとよくなりませんか？
- ・「改革」というほど、大げさなものでもありません。
- ・誰かがやってくれることではありません。
園長先生にやってもらうことでもありません。
それぞれを理解しながら、みんなで一歩踏み出しましょう。

4. 業務改善のプロセス（全7回）



*プロジェクトは、業務終了後の職員会議の時間を使って、全員参加で行いました。

5. プロジェクトチームの結成

業務改善のメリット
を理解する

- ・離職率の低下
- ・採用や教育コストの削減
- ・保護者の信頼獲得
- ・職員の業務負担の軽減（ほか）

プロジェクトチーム
の結成（3G）

- ・チームくわっす
- ・チームk i r i m i
- ・チームヤング

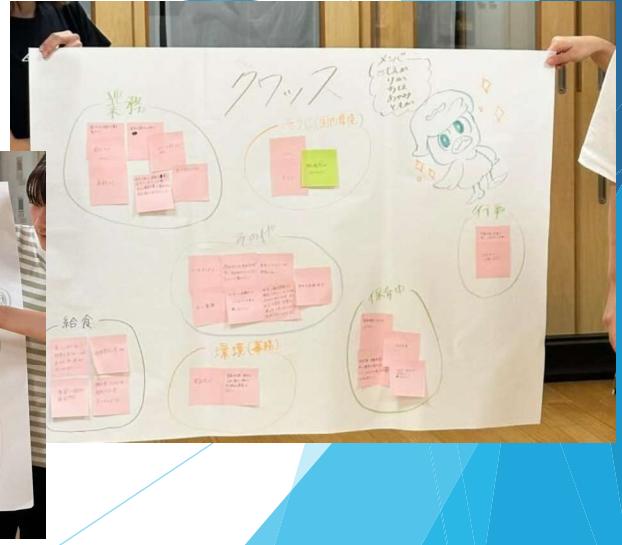
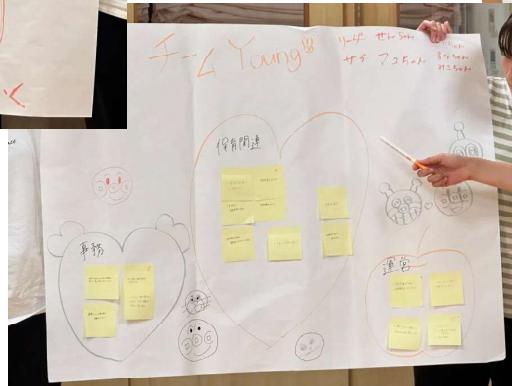
負担に感じる業務の
洗い出し

- ・個人レベルで負担に感じる業務を出してみた
- ・負担業務をグループピングしよう

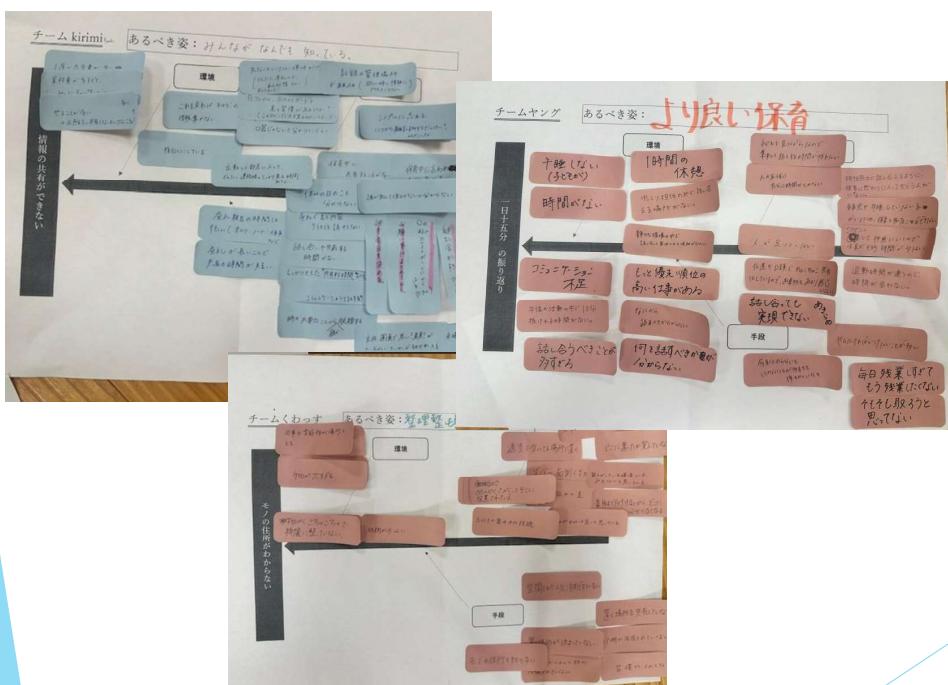
6. 業務の実態把握



自由闊達に意見が出され、本気で「改善」に取り組みたいという気持ちが表れていました。

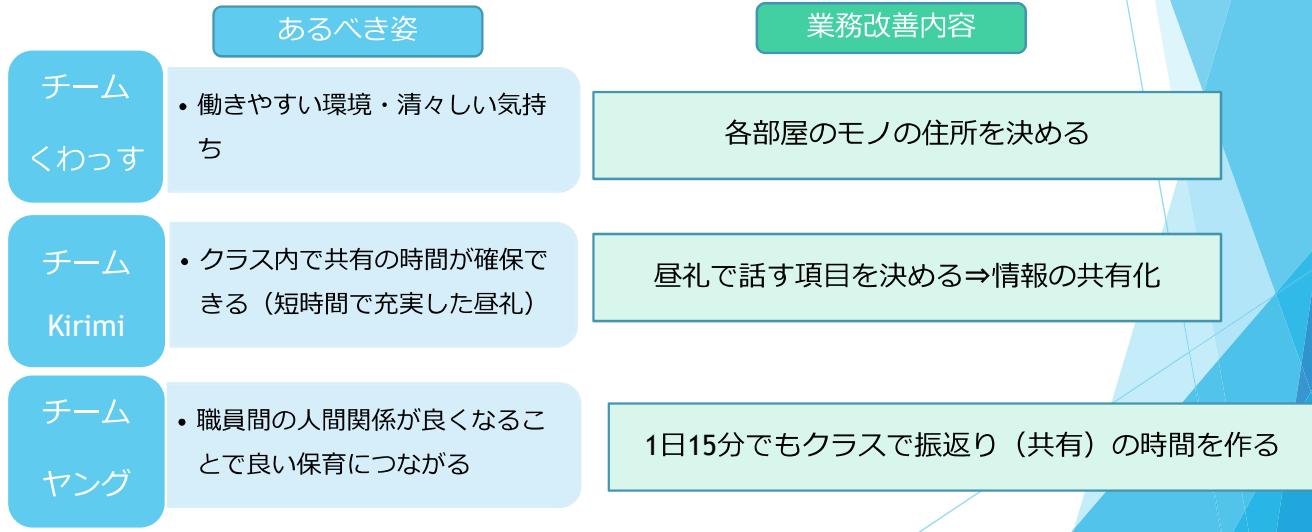


7. 改善へのアプローチ（原因追及）



8. グループ毎の「るべき姿」と業務改善内容

それぞれが考える「るべき姿」（到達目標）と、それに対する業務改善内容は、以下の通りでした。



9. アクションプランシートの作成

グループ毎に、行動に落とし込めるようなアクションプランシートを作成

業務改善シート（項目毎）				
記入欄				
業務改善の内容	各部屋のモノの住所を決める			
業務改善の結果得られるもの	各部屋内で共有の時間ができる（短時間で充実した昼礼）			
取り組む担当者	担当：ちよこ 輸他：あやめ			
改善期間	令和6年1月19日～令和7年1月45日 課 いつ・コスト			
改善の実現に向けて必要な項目および各項目のスケジュール	ハリスごとで確認を決める 各部屋のモノの住所を決める 1月19日後、段別分離（各部屋ごとに） 情報収集（各部屋ごとに） 話の会（15分） 朝やげ（黙つて作業） 時間の確保（各部屋ごとに） 実行時間（各部屋ごとに） ハリスアドバイザリ 80分 10分			
改善コスト（時間、金額）	80分 10分			
進捗管理方法	LINEにて共有			
効果測定方法				

業務改善シート（項目毎）				
記入欄				
業務改善の内容	各部屋のモノの住所を決める			
業務改善の結果得られるもの	各部屋内で共有の時間ができる（短時間で充実した昼礼）			
取り組む担当者	担当：ちよこ 輸他：あやめ			
改善期間	令和6年1月20日～令和7年1月16日 課 いつ・コスト			
改善の実現に向けて必要な項目および各項目のスケジュール	ハリスごとで確認を決める 各部屋のモノの住所を決める 1月20日後、段別分離（各部屋ごとに） 情報収集（各部屋ごとに） 話の会（15分） 朝やげ（黙つて作業） 時間の確保（各部屋ごとに） 実行時間（各部屋ごとに） ハリスアドバイザリ 80分 10分			
改善コスト（時間、金額）	80分 10分			
進捗管理方法	LINEにて共有			
効果測定方法				

業務改善シート（項目毎）				
記入欄				
業務改善の内容	各部屋で振返り（共有）の時間を作れる			
業務改善の結果得られるもの	各部屋で振返り（共有）の時間を作れる			
取り組む担当者	担当：ちよこ 輸他：あやめ			
改善期間	令和6年1月20日～令和7年1月16日 課 いつ・コスト			
改善の実現に向けて必要な項目および各項目のスケジュール	ハリスごとで確認を決める 各部屋で振返り（共有）の時間を作れる 1月20日後、段別分離（各部屋ごとに） 情報収集（各部屋ごとに） 話の会（15分） 朝やげ（黙つて作業） 時間の確保（各部屋ごとに） 実行時間（各部屋ごとに） ハリスアドバイザリ 80分 10分			
改善コスト（時間、金額）	80分 10分			
進捗管理方法	LINEにて共有			
効果測定方法				

10. 実践報告会

途中経過について
グループごとに
報告していただきました！！

11. 効果測定（アンケートの実施）

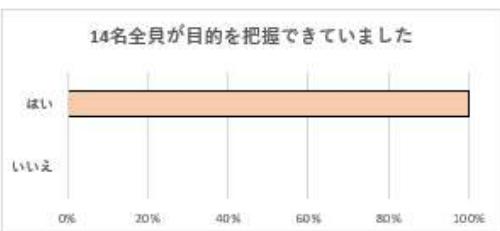
実施してみた結果について、アンケートを実施してみました。

「保育現場魅力向上プロジェクト」にて実施したアンケート結果を報告いたします。
ご回答いただきありがとうございました。

実施日 令和7年1月16日（木）

回答人数 14名

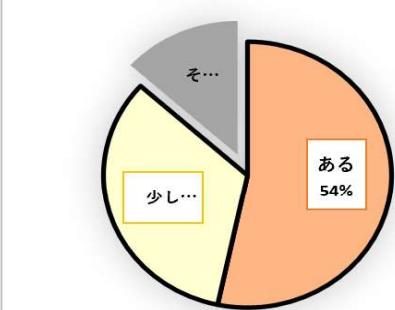
1： 現在、園全体で「保育現場の魅力向上プロジェクト」に取り組んでいますが、
その目的を知っていますか？



12. 効果測定②

今回の取組が難しかったと感じた方が、全体の20%いらっしゃいました。

取り組んだ結果、貴女の業務に何か良い影響がありましたか？



良い影響の内容（要約）

- 問題解決のため、年齢や立場を超えて対等に関わることができるようになった
- 問題を解決するために協力する心・意識が芽生えた
- 連携がうまく取れた
- 共有時間を作ることで、周りの流れを知ることができた
- 整理整頓されたことで過ごしやすい環境になり、気持ちよく業務に集中できる
- 難しいことを掘り下げて考えることで、改善策を出せることが増えた

13. アンケート結果

- ① 取り組んだ結果、自分自身の業務に何か良い影響を感じた方が 54%。
「問題解決のために協力することと・意識が芽生えた」
「保護者への伝え方がスムーズになった」等の、
大変良い結果を感じている方が複数いらっしゃいました。
- ② 今回のプロジェクトで終了するわけではなく、更なる改善の目も育っているようです。
何よりも、「魅力ある園づくりの一歩」「将来への期待」を感じたという
大変うれしいご意見や、「みんなと話しながら進めていくのが楽しかった！」
と肯定的なご意見もありました。
- ③ 園が目指していらっしゃる「魅力ある園」
「わくわく・ドキドキ・ウキウキできる園」への小さな第一歩を踏み出されたようです。

14. こんな取組はじめました！

事務室の中に工夫が！
＜情報の共有化＞

へんざん 欠席 感染症		うさぎ 欠席 感染症		さる 欠席 感染症		
月	(10日 0人)	月	(10日 1人)	月	3/3 1名(家保)	
火	11日 0人	火	11日 1人	火	4日 2名(家保)	
水	12日 0人	水	5日 1人	水	5日 0名	
木	6日 2人 オシバ		2人	木	6日	
金	7日 1人			金	7日	
土		土	8日 9人	土	8日	
その他						
NT - 3/6(月)～カミツレ移行 TG - 手足口あせ 3/6 3名(家保) OK - 3/6(水)12:00からはつら酉達						
以上規 欠席 感染症						
月	10日 6名 (参考5 熱1名)早退1名	事務所	火 休み希望 (4/6)までおねがいします。 水 3/9(水)に予定していた問題解決の会をもとめて開催する予定です。 合意なされたため、3/1(木)にリモートがおこなわれます。			
火	11日 5名 (参考4 熱1名)休暇(名S.V.)					
水	12日					
木	6日					
金	7日					
土						
その他						
3/3(水) そろ達定 3/1(木) ほほ達尾 午後 10:00～11:00 14:30～15:30 17:00～18:00 18:00～19:00						
給食						
例より						
・TG便：11:00～11:30コロナ「02/24(火)」 ・卓上用紙：14:30～15:30 ・午後：17:00～18:00 ・テラス（会議室）2フロア水槽：18:00～19:00 ありと人手不足で、毎回困っています。						
月	火	水	木	金	土	

15. プロジェクトの振り返り

園長先生より

感想を一言お願いいいたします。